

# 兵器 米製 爆買い

軍事費削って福祉・暮らしに使え

トランプ言いなり



F35Aステルス戦闘機 (航空自衛隊ホームペー ジより)

最新鋭ステルス戦闘機F35A	1機 116億円	認可保育所の増設 (定員90人)1カ所 約1億2000万円 (国負担) 小中学校等へのエアコンの設置 計17万カ所 817億円(同)
イーゴス・アショア	1基 1224億円	
「いずも」空母化調査研究費	7000万円	

## F35A3機=認可保育所221カ所

暮らしの予算は軒並み切り捨て、一方で米国製の「超高額兵器」は爆買い。元自衛隊幹部からも「トランプの言いなりで兵器を買うな」(元陸将・山下裕貴氏)という声が上がっています。

政府の新たな武器調達計画(19~23年度)では最新鋭ステルス戦闘機F35Aと「空母」化改修する護衛艦「いずも」と一体運用するB型(価格未定)を合わせて105機を導入。

購入価格だけで計1兆2180億円以上です。2基を整備する弾道迎撃ミサイル「イーゴス・アショア」は1基約1224億円。

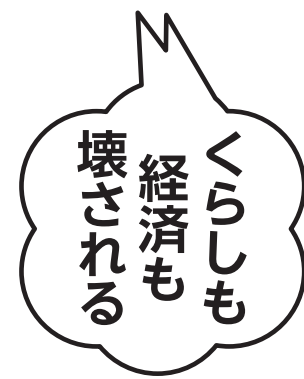
これを暮らしに回せば…。現在、待機児童数は約2万人で定員90人の認可保育所221カ所の増設が必要。費用は265億円ですが、F35A2~3機で費用をまかなえます。

**日本共産党**

# ちょっと待った!! 消費税10%

増税派の自公にノーの審判を  
安倍首相が表明した消費税10%の10月実施。個人消費が急落し、景気が低迷しているのに増税するのは、「栄養失調で苦しむ子どもにさらに

絶食を強いるようなもの」です(藤井聡・内閣官房参与=当時)。統一地方選、参院選で安倍政権と増税派の自民・公明に審判を下し、増税をストップさせましょう。



一番の景気対策は増税しないことです

大企業にせめて中小企業並みの法人税率	4兆円
大株主優遇税制の是正	1.2兆円

## 大企業・大金持ちに応分の負担を

消費税に代わる財源に負担を求めれば10%は、ばく大なもうけをあ 増税分の4兆6千億円は げている大企業や大金持 確保できます。

商品別・購入店別・決済手段別の消費税実質負担率	オロナミンC (清涼飲料水)		リポビタミンD (医薬部外品)	
	現金	キャッシュレス	現金	キャッシュレス
大手デパート	8% 「軽減」税率	8% 「軽減」税率	10% -	10% -
大手コンビニ	8% 「軽減」税率	6% 「軽減」+2%還元	10% -	8% 2%還元
中小商店	8% 「軽減」税率	3% 「軽減」+5%還元	10% -	5% 5%還元

「しんぶん赤旗」18年12月22日付より



増税に伴う政府の「景気対策」は複雑怪奇。複数税率によって「お持ち帰り」は8%、店内で

## 「税率」5段階

食べれば10%。栄養ドリンクでもオロナミンCは清涼飲料水(食品)で8%、リポビタミンDは医薬部外品で10%です。これに「ポイント還元」が加わり、買う商品、買う場所、買う方によって税率が5段階に(表参照)。混乱は必至です。

奇々怪々 混乱必至